

## 東日本大震災・街頭募金の手引き

東日本区・東日本大震災支援対策本部

主として初めて街頭募金をワイズメンズクラブとして行われるクラブのために作成しました。ご参考として下さい。

### 1. 街頭募金を行う場所、日時の選定

- 街頭募金の成果は開催場所、日時に大きく左右されます。良く検討して実施計画をお立て下さい。

<ヒント>

- ✓ 人通りが多く、スペースが十分にある場所を選ぶ
- ✓ 雨天でも開催できる屋根がある場所が望ましい
- ✓ サラリーマンよりも買い物の主婦の方が多き場所が、より成果が得られる
- ✓ 駅前の場合、これから電車に乗る人よりも降りてきた人により良く見える場所、方向を選ぶ
- ✓ 通勤時よりも帰宅時の時間帯、買い物の時間帯を選ぶ
- ✓ 土日の家族連れは寄付していただける率が高い
- ✓ 子供が募金活動に加わると格段に成果が上がる

### 2. 実施場所の所轄の警察署に道路使用許可申請書を提出する。

- 都市によって申請書の要否、ルールが違うので事前に警察署に相談して下さい。なお、公道でない場合（駅の敷地、ショッピングセンター入口等）はその土地の所有者・管理者に相談・依頼して下さい。
- 主催団体を各都市 YMCA にすることができれば、公益団体が公益目的で実施するとして費用の免除が適用される場合があります。（東京都の場合、警察署で入手できる「減免申請書」を提出します。）
- 使用目的は「街頭募金」と書きます。このとき3から5人ずつ分散して呼びかけますと書いておくと、安心してもらえます。通行の邪魔になることは、近隣住民や店から苦情が出ることがあり、警察はトラブルを避けたいのです。
- 使用許可が下りるためには申請書を提出後4日間位かかるケースもありますので早めの申請を心がけて下さい。

### 3. 用意するもの

- しっかりした団体が確かな目的で行っているということを示す必要があります。以下のものをご用意下さい。
- ✓ 主催団体の分かる看板、ボード類
- ✓ 募金の目的等が分かる横断幕（お持ちでない場合は東日本区事務所にご照会下さい。）なお、横断幕は大勢で持って横に並ぶと威圧的になりますので、小人数で持つようにしてください。

- ✓ 募金箱（同上）
- ✓ 募金の主催者、目的、用途等を記載したチラシ（東日本区から発行のチラシをもとにお作り下さい。）
- ✓ 呼び掛けの言葉を書いた紙片（統一したセリフで呼びかけましょう。募金箱の裏に貼り付けておくのが便利です）
- ✓ 揃いの服装（Tシャツ、ポロシャツ、ジャンパー等）。サンバイザー、野球帽、腕章でも結構ですから何か統一したものを身に着けましょう。
- ✓ YMCA、ワイズのリーフレット、パンフ等
- ✓ 参加者名（募金者ではなく）を記入する用紙（自クラブメンバーだけでなく他クラブや友人・知人で応援いただいた方々を記録しておきましょう）
- ✓ のど飴

#### 4. 呼び掛けのセリフ

- 例えば以下のセリフ等、統一した言葉を用いることが必要です。状況に応じて適宜変更、追加して下さい。
  - （X XYMCA）、YYワイズメンズクラブ、東日本大震災被災者支援募金です。ご協力をお願いいたします。
  - 子供たちの笑顔が取り戻されるよう、ご協力をお願いいたします。
  - 被災者の方々は皆さんのご支援を待っています。ご協力をお願いいたします。
  - まだまだ皆さんのご支援が必要です。ご協力をお願いいたします。
- 上記の各文章の前半部分を交代でひとりが呼び掛け、「ご協力をお願いいたします。」をそのチーム（同一の横断幕を持つグループ）メンバー全員が唱和するのが有効です。
- 献金いただいた方には大きな声で「ありがとうございました。」と唱和して下さい。

#### 5. 注意・お願い事項

- 募金活動中は私語を慎みましょう。お知り合いが通りかかることもあると思いますが、一言の挨拶に留めましょう。
- 募金箱は人目につくところでは開封しないようにしましょう。
- 休憩は交代で取り、飲食店に行く場合はユニフォーム姿を避けましょう。
- 貴重品は身につけ、バッグ等の私物の管理をしっかり行いましょう。（荷物置き場を作り、誰かが管理する等）
- ワイズメンズクラブとは？YMCA とは？このお金はどこに行くのか？等の質問に各人が応えられるようにしておき、複雑な問いに答える責任者を決めておきましょう。
- 特に募金が何に使われるかの問いに対しては、「仙台 YMCA、盛岡 YMCA 等の被災者支援活動に寄付いたします。」と応え、さらに詳しい説明を求められる方には「募金活動完了後（相当後になりますが）報告をお送りします。」として報告書送付先をお聞きするのも有効な対応です。
- 是非近隣他クラブにも参加を呼び掛けて下さい。
- 募金活動の成果（参加人数、金額等）、写真を支援対策本部までお知らせ下さい。